

港新聞の発行目的

- まじめに生活し働く区民の立場で
- 真実を伝え、ともに考え、提案し
- よりよい港区づくりに貢献する

発行 **港新聞** (代表: 飯田吉一)

〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3 TEL・FAX: 06-6571-4636

<http://osaka-minatonews.sakura.ne.jp/>

Eメール: yamaemi@bridge.ocn.ne.jp

毎月15日にホームページで発行 <冊子1冊300円, 年間3000円>

港新聞が閲覧できる場所

港図書館(弁天 2-1-5), 港区民センター(弁天 2-1-5), 弁天町市民学習センター(弁天 1-2-2-700), 各銭湯(朝日湯除く), 港区在宅サービスセンターひまわり(弁天 2-15-1), 築港地域在宅サービスステーション(築港 2-4-16), 港スポーツセンター(田中 3-1-126), ほのぼの休憩所(八幡屋商店街内), 石炭倉庫(波除 6-5-18), シネ・ヌーヴォ(西区九条 1-20-24), 韋駄天尊(繁栄商店街内), 珈琲館隠岐(磯路 3-25-6), 交通科学博物館(波除 3-11-10)

パソコンが起動しない
データが消してしまった、消えてしまった
ハードディスクが壊れたい、大事なデータを取り出したい
ウィルスが侵入して困った、どうしよう
外国産のパソコンが壊れたい、助けて!

港区八幡屋
1-9-2 ☎6573-4321

珈琲館 隠岐 OKI
おいしいおいしい! 炊きたてコーヒー
マスターおすすめ! 手作りハンバーグ

☎AM7:00~PM5:00 (休)毎週月曜日
磯路3-25-6 ☎6575-3051

ゆうやけ

★資本主義社会の歪みが港区にも寄せています。熾烈な企業間競争に勝ち残るため、しこたま利益をあげていながら、なおなりふり構わぬ「合理化」。でも、これまで支えてくれた労働者を犠牲にしてはいけません(1頁)。首切り通告を受けても屈しない2人と支援の人々に紙上から連帯のエールを送ります。

★港区民に嬉しい表彰が2つ。一つは長年の地域活動の積み重ねへの敬意を込めた「大阪市民表彰」(9頁)、今一つは将来ある若手職人への期待を込めた「なにわの名工若葉賞」(32頁)。こうした老若のパワーが相俟って地域の歴史は刻まれていくのだという感慨がいずれ

の取材でも込み上げたのを覚えています。

★老若といえども一つ、芸術分野でも競演が。片や入魂の手技と遊び心が随所に見られた老人福祉センターの「作品展」(35頁)。片や子供たちの豊かな表現力・想像力に唸らされた「キッズ・クラフト&ペインティング展」(37頁)。好感度勝負は…う〜ん、引き分け!

★2年続けて雨に祟られた「池島ふれあいまつり」でしたが、今年は申し分ない秋空がその穴を埋めてくれました(18頁)。一方で地活協が前面に出たことによる運営面の不安も生まれているようで、この港区No.1地域行事がそれらを乗り越え発展することが期待されます。